

～都に鄙に、また山に～  
郵便局を旅する地域活性マガジン

# 散歩人

SANPOJIN  
1月号 vol.13

局長さんご推薦！

お取り寄せの逸品

全国産品プレゼント

(静岡県・愛知県・岐阜県・三重県)

富士に魅せられ

新春の東海道をゆく

静岡

わたしと手紙

紺野 美沙子さん



# contents

散歩人 | vol.13 | Jan. 2012

〈特集〉

## 2 富士に魅せられ新春の東海道をゆく 静岡

凜とした空気が澄み渡る冬は、  
富士山の美しさがひと際輝く季節。  
その麗姿に魅かれるように、  
かつて多くの旅人でにぎわった東海道をたどります。

わたしと手紙

### 8 紺野美沙子さん

10 郵便局のあるまちをたずねて  
愛知県名古屋市、岐阜県揖斐川町

座右宝 より素敵に生きるために

### 15 藤末 健三さん

局長さんご推薦!

16 お取り寄せの逸品 全国産品プレゼント (静岡・愛知・岐阜・三重県)

〈緊急特集〉

19 あしたの風にのせて

20 切手で訪ねるふるさとの旅

22 川柳「二匹目のどぜう」

24 バンコク雑記帳／コラム「龍の鱗」

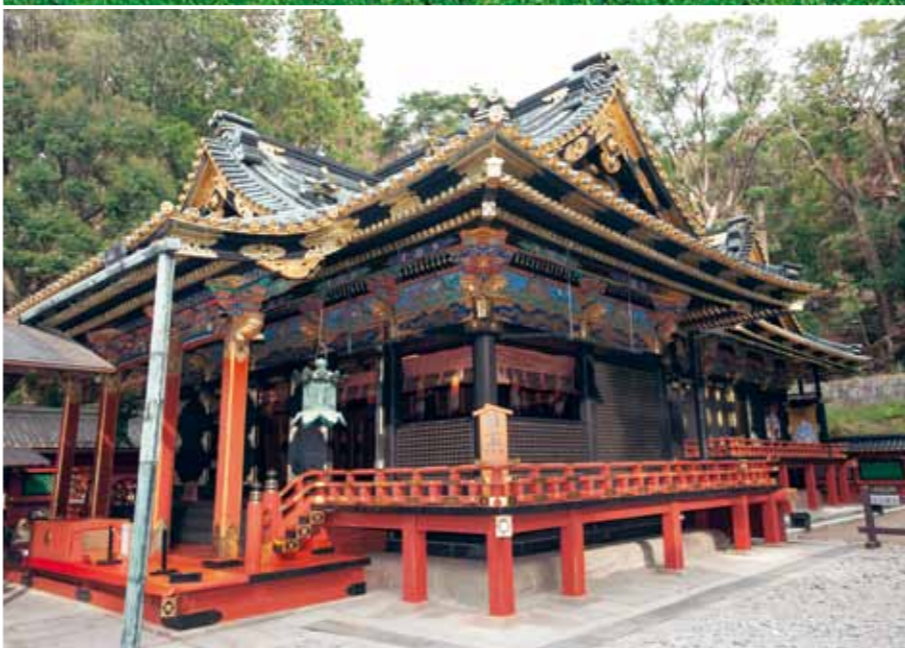
# 高みから満喫する 富士山の 大パノラマ



日本平

日本の観光地百選、国の名勝地、県自然公園に指定された日本平は、茶畑越しに富士山と駿河湾の大パノラマを楽しめる展望スポット。ここからロープウェイで久能山に渡れば、徳川家康公が眠る国宝・久能山東照宮で歴史ロマンに浸ることができます。

交通/JR静岡駅からしずく線「日本平」行きで50分、終点「日本平」下車すぐ



写真提供：静岡県観光協会

徳川家康公を祀る  
絢爛豪華な国宝の社

## 久能山東照宮

家康公の遺言によって江戸初期に造営された神社で、県内初の国宝建造物にも指定。絢爛豪華な御社殿の奥には家康公の御廟所(お墓)があり、今なお西方を望みながら世の泰平を願っているとされています。

ところ/静岡県静岡市駿河区根古屋390  
電話/054-237-2438  
料金/500円  
時間/9:00~16:00(4~9月は17:00まで)  
交通/JR静岡駅からしずく線「日本平」行きで50分、終点「日本平」下車、日本平ロープウェイで約5分



看板の「うなぎとろろ茶漬け」(3100円)は、自慢の蒲焼きを3種の味で楽しめるメニュー。1杯目は茶碗にご飯とうなぎをよそい、2杯目はダシと薬味を入れてお茶漬け、仕上げはとろろをかけてさらさら

## 富士山本宮浅間大社

古くから信仰の対象として崇められてきた富士山。その麓に1200年前から鎮座する富士山本宮浅間大社は、全国1300の浅間神社の総本宮で、「富士信仰の聖地」と呼ばれています。

境内には富士山の御霊水が湧く湧玉池(特別天然記念物)があり、清らかなで神聖な空気に心が洗われます

ところ/静岡県富士宮市宮町1-1  
電話/054-427-2002  
料金/無料  
時間/5:00~20:00  
交通/JR富士宮駅から徒歩10分

## 浜のかきあげや



水揚げされたばかりの新鮮な桜えびをたっぷり使った名物かきあげ丼(700円)。大きなかきあげが2枚付き、存分にえびの風味を楽しめます。目の前に広がる漁港を眺めながら味わえるだけに、おいしさもひとしお

ところ/静岡県静岡市清水区由比今宿字浜1068-2  
電話/054-376-0001  
営業/10:00~15:00(月曜・祝日の翌日・年末年始が定休、桜えび休漁期間中は金曜・土曜・日曜の営業)  
交通/JR由比駅から徒歩8分

天竜川の伏流水で  
身を締めた絶品蒲焼き

## 中川屋本店

うなぎ料理の名店がひしめく浜松市でもひと際存在感を放つのが、創業130年の老舗・中川屋本店。厳選されたうなぎのみを使い、身を引き締めるために天竜川の伏流水に3、4日活かすことが当店ならではのこだわり。創業以来守り続けてきた秘伝のたれで焼き上げた蒲焼きは、とろけるように柔らかく味、おいしい逸品です。



新商品づくりに力を入れる4代目店主の村越武さん。毎日の食べ歩きで研究を重ねています



ところ/静岡県浜松市東区中野町861-2  
電話/053-421-0007  
営業時間/11:00~14:00、17:00~19:30(売り切れ次第終了)。毎月7、17、18、27日(土曜・日曜、祝日の場合は営業)は休み  
交通/JR天竜川駅から車で5分

## お茶の郷博物館

県内でも有数の茶産地、牧之原にあるお茶の郷博物館では、お茶の文化や歴史を体験しながら学ぶことができます。



ところ/静岡県島田市金谷富士見3053-12  
電話/05471465588  
料金/600円。茶室500円(共通券1000円)  
営業時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)。火曜祝日の場合は翌日(年末年始(12/29、1/1)は休み)  
交通/JR金谷駅から車で5分



歌川広重「東海道五拾三次之内  
由井 薩埵嶺」(保永堂版)  
「静岡市東海道広重美術館」所蔵

**薩埵峠** さつた  
興津宿と由比宿の間に位置し、東海道の中でも一の難所として知られました。かつての峠の厳しさを思わせる山道を登りつめれば、広重が描いた浮世絵と同じ富士の麗姿を眺めることができます。

ところ／静岡県静岡市清水区由比  
倉沢  
交通／JR興津駅から展望台まで  
徒歩50分

写真提供：静岡県観光協会



# 東海道五十三次 古の風景を訪ねて



歌川広重「東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶屋」(保永堂版)。「名物とろろ汁」の看板を立てた茶店の様子が描かれています。「静岡市東海道広重美術館」所蔵

東の三島宿から西の白須賀宿まで、東海道五十三次のうち、静岡県内には22の宿場があります。富士山をはじめ道中の名所、名物を楽しみながら

から往来する武士や旅人の姿は、浮世絵師・歌川広重の東海道作品にも数多く描かれています。広重の名作と共に街道の面影をたどります。

## ■ 丁子屋

歌川広重をはじめ松尾芭蕉など多くの絵画や文芸に取り上げられた丸子宿の名物「とろろ汁」。旅の途中で精を付けようとする旅人に「ぎわった」と伝えられています。

江戸時代と変わらぬ味を守り続けているのが創業400年を誇る「丁子屋」です。広重の浮世絵と重なる趣のあるお店で、滋養に満ちた「とろろ汁」を食せば、ふと昔の世界に迷い込んだ気分になります。

とろろ汁に使う自然薯は、豊かな風味を生かすために有機農法で栽培。味付けは秘伝の自家製白みそで、じっくり丁寧に作り上げる料理人の真心が、素朴ながら味わい深い伝統の味を生み出します。写真は「丸子」(1380円)



ところ／静岡県静岡市駿河区丸子7-10-10  
電話／054-258-1066  
営業時間／11:00～19:00(木曜定休、月末は水曜・木曜連休)  
交通／JR静岡駅からしずてつジャストライン「藤枝駅」行き、「丸子橋入り口」下車すぐ

## ■ 静岡市東海道広重美術館



世界に数点しか現存しない歌川広重「木曾海道六拾九次之内 中津川」  
「静岡市東海道広重美術館」所蔵

由比宿の本陣跡にある東海道広重美術館は、日本で初めて浮世絵師・歌川広重の名を冠した美術館です。広重の代表作「保永堂版東海道」「名所江戸百景」をはじめ、広重作品を中心に約1400点を収蔵し、浮世絵芸術の魅力を満喫できます。

ところ／静岡県静岡市清水区由比297-1  
電話／054-375-4454  
営業時間／9:00～17:00(月曜日定休【祝日の場合は開館、翌平日休館】。年末年始【12/28～1/4】) 料金／一般500円、大学生・高校生300円、中学生以下及び静岡市在住の70歳以上の方は無料  
交通／JR由比駅から徒歩25分

## ■ 新居関所跡

箱根の関とともに東海道の重要な関所であり、当時の建物が現存する全国唯一の関所跡。隣接する史料館では、「入り鉄砲と出女」と言われた当時の厳しい取り締まりの様子を知ることができます。

ところ／静岡県湖西市新居町新居1227-5  
電話／053-594-3615  
営業時間／9:00～16:30(月曜定休【祝日の場合は開館】。年末年始は休み)  
交通／JR新居町駅から徒歩10分



## 旧東海道松並木

1604年、徳川家康が街道整備の際に黒松を植えさせたことに始まります。現在も約700mにわたって、300本余りの松並木が続く、かつての街道の雰囲気を感じながら散歩できます。

ところ／静岡県浜松市西区舞阪町舞阪  
交通／JR舞阪駅から徒歩3分



## 舞坂宿の渡船場 北雁木跡

舞坂宿は新居宿への渡船場として栄えました。雁木とは階段状になっている船着き場のことで、当時をしのばせる石畳が今も残っています。

ところ／静岡県浜松市西区舞阪町舞阪  
交通／JR弁天島駅から徒歩10分

富士の絶景に心満たされる贅沢な宿

# 水の里<sup>りきょう</sup>悠<sup>ふ</sup>富<sup>がくぐん</sup>岳<sup>んじょう</sup>群<sup>う</sup>青

悠然とそびえ立つ富士山と青く澄んだ駿河湾——客室から見渡せる自慢の絶景をそのまま宿の名に表した「富岳群青」は、西伊豆の湯処、土肥温泉に昨年11月にオープンした、わずか8部屋の湯宿です。

客室から続くデッキテラスには全室露天風呂が設えられ、源泉かけ流しの温泉に浸かりながら、朝夕変化する富士山を存分に眺めることができます。100㎡もの広さを誇る室内は、部屋ごとに趣向が凝らされた調度品がゆったりと配され、この上ないプライベート空間に心からくつろげます。

別棟の落ち着いた個室でいただく食事は、和食を巧みに取り入れた創作フレンチ。自家農園で栽培された野菜や駿河湾近海の新鮮な魚介など地元の良い食材をふんだんに取り入れられ、見た目も華やか。

日常の喧騒から一歩離れた空間で、心ゆくまでのんびりと贅沢なひとときを過ごしてみたいかがでしょうか。

海に面したデッキテラスには檜か御影石の露天風呂が備えられています。満天の星空の下、遠くにきらめく清水の夜景や漁火を見ながらの湯あみもまた格別

おしゃれな外国製家具が目を引く異国情緒あふれるインテリア

幻想的な夜を醸し出すライトアップされた中庭のウォーターガーデン

ところ／静岡県伊豆市八木沢246-1  
電話／055-899-1111  
料金／平日63150円、休前日68400円（2名1室利用の1泊2食付き1名）  
交通／伊豆箱根鉄道修善寺駅から堂ヶ島・松崎行きバスで約50分、大久保下車、徒歩3分

調度品の数々は有名デザイナーが手掛けたもの。部屋のキーにもセンスが光る

モダンで高級感が漂う客室「山の音」。高い天井と古木を使った梁が印象的

駿河湾で獲れた旬の地魚は大ゆずの器に。彩りとほのかな香りが楽しめる逸品。朝食は和食と洋食の2コースから選べるほか、客室で食べられる「バスケット朝食」も用意

デッキテラスから望む富士山と駿河湾。すべての部屋からこの絶景を堪能できます